

令和2年度 学校アンケート(9月実施)の結果

那覇市立大道小学校

校長 大城 美千代

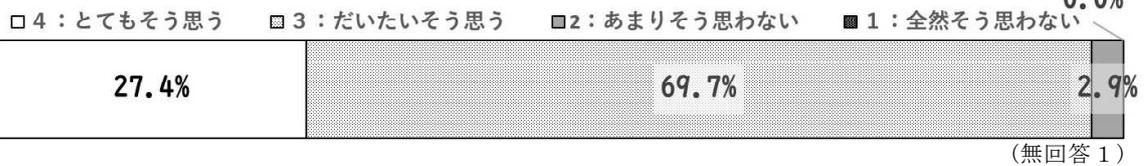
保護者アンケートへの御協力ありがとうございました。多くの励ましの言葉と共に御意見も多数頂きました。

集計結果は以下の通りとなっています。「ご意見コーナー」の内容は全て掲載し、「意見・要望」については学校の回答を記載しています。

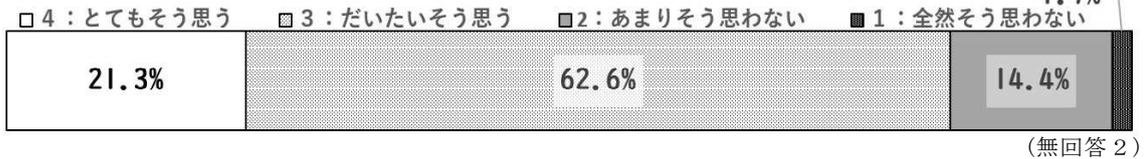
今後とも、本校の教育活動へのご協力をよろしくお願い致します。

<集計結果> ※全項目とも 回答数176 (回答率67%)

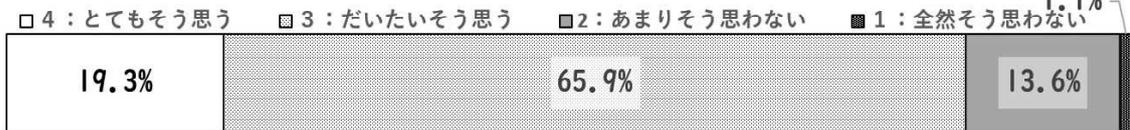
- 1 学校は、教育方針や教育活動の内容をわかりやすく（学校・学年・学級便り等）で伝えていていると思いますか。



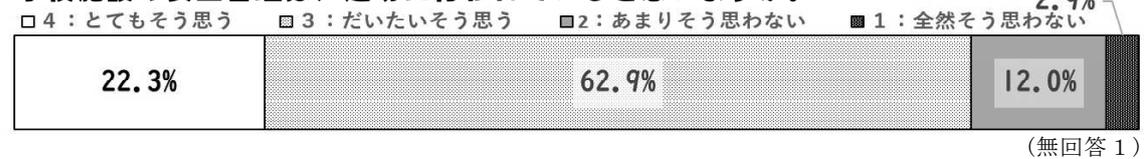
- 2 学校は、児童に関する悩みや相談を気軽に相談できる雰囲気がありますか。



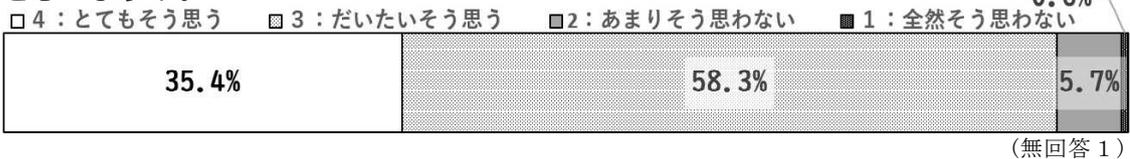
- 3 学校の学力向上の取り組み（授業・家庭学習指導・補習等）は、充実していると思いますか。



- 4 学校施設の安全管理は、適切に行われていると思いますか。



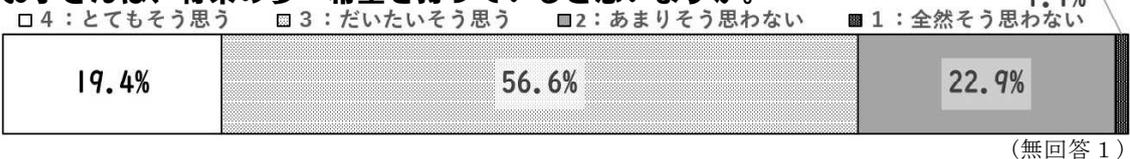
- 5 学校は、感染症拡大防止及び健康の保持増進・衛生に関する指導や対策を行っていると思いますか。

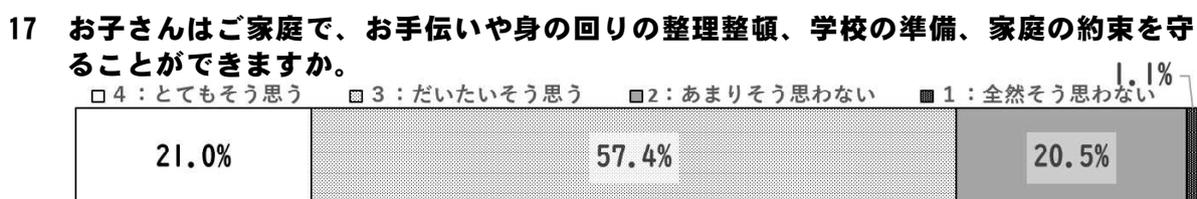
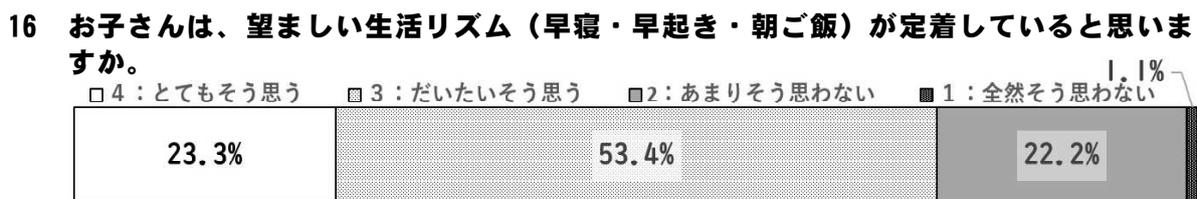
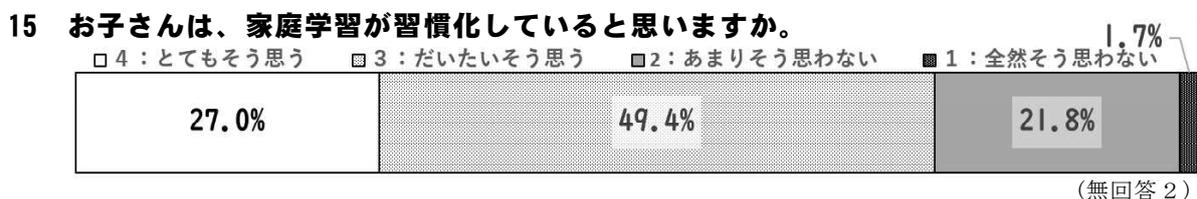
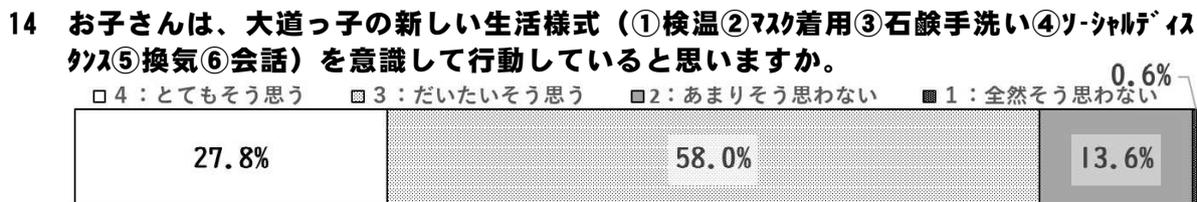
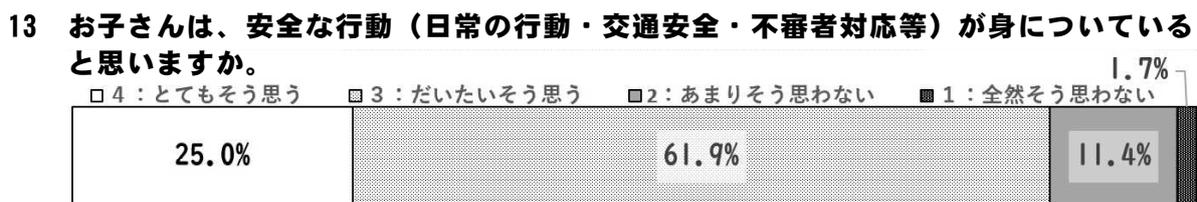


- 6 授業参観の回数は適切であると思いますか。（今年度は項目から外しております。）

- 7 保護者参加の学校行事にはよく参加していますか。（今年度は項目から外しております。）

- 8 お子さんは、将来の夢・希望を持っていると思いますか。





【回答】 多くの項目で4・3の評価をいただき感謝いたします。しかし、3未満の評価もいただいた項目については、本校の教育活動を見直し・改善しなければならないと考えております。

<ご意見> ※（原文通り）

1 保護者の願い ～こんな子どもの育って欲しい～

- 明るく、元気にあいさつができる子に育って欲しいです。
- あいさつがすなおにできる子供になってほしい。
- 友だちをたくさんつくってほしい。
- 自分とまわりの人を大切にできる子に育ってほしい。
- 大きな声でしっかりあいさつができる子に育ってほしい。
- 思いやりのある子ども達に育ってほしい。
- あいさつ、身だしなみ、清潔感、善悪の判断、ケジメを付けることができる朗らかな子
- 困り事を周囲の人に伝えられるようになってほしい。（コミュニケーションがとれる子）
- 土曜授業も始まり、子供達の発散や心のゆとりが大切になってくると思います。家庭でも子供のペースを大切に見守りたいと思います。先生方も土曜出勤本当にお疲れ様です。よろしくお願いします。
- 新型コロナ過で、行事やイベントが中止や縮小になり、とてもさみしい思いをしていますが、それでも「学校に通える」「お友達と話せる」…。当たり前のようなことに思っていたことが、実はとても有りがたいことで、幸せな事なんだと、小さな楽しみをしっかり感じとれる子であってほしいと願っています。
- 他人を思いやり、心優しい子供達に育ってほしい。
- 自分自身と周りの人を大切にできる子に育ってほしいです。
- 目で見てあいさつ、返事ができる子どもに育ってほしいです。
- 学力も大切ですが人間性はもっと大切だと思うので、思いやりのある誠実な大道っ子に育って欲しいと思っています。
- 他人を思いやる心を持った子に育って欲しい。表面だけの仲良し風ではなく。

【回答】 上記の保護者の皆様の「こんな子どもに育ってほしい」という思いは、本校の目指す児童の姿とも一致します！保護者の願いをふまえつつ、職員一同、教育活動の充実に向けてこれからも頑張ります。

2 良いという意見

- ◆新型コロナウイルスの影響で、先生方のご苦勞も多々あると思います。そんな中でも今できることを子ども達と話し合い取り組んでいることに感謝しています。家庭でもできることを行い、学校と家庭で子ども達を見守り育てていけたらなあと思っています。

【回答】 学校の取組について、評価いただきありがとうございます。今後とも、多くの子ども達・保護者が、安心・安全で楽しい大道小学校であると実感できるよう取り組んでいきます。

3 要望・改善してほしいという意見

- 子どもどうし、お互いを認め合い、良い所をのばしてほしい。
- 良いところを出来る限り伸ばしてあげてください。

【回答】 大道小学校では、主要科目や技能科目だけでなく、「道徳教育」「学級活動」も大切にしております。日頃の学校生活の中で、子ども同士の関わり合いを中心におき、その中で子ども達一人ひとりが大切にされ「自己有用感」が高まる「支持的風土」のある学級経営を目指し取り組んでおります。

- コロナ過で休みになる時は、家でも学習を進められるように、きちんと宿題を出してほしい。
- コロナの影響であまり学習が出来なかったため、来年からの中学校生活が少し不安です。

【回答】 休業中の課題につきましては、今後も「内容」や「量」について検討し、紙媒体を配布したりHP等でお知らせをしたいと考えております。

コロナ過の中で学校の役割の重要な柱の1つに「学びの保障」があります。今年度は、学校休業も多く、学習の開始も遅れました。しかし、本校では、職員が一丸となって、常に「先を見越し」、学習内容等を検討し続け、指導方法を工夫して授業を行っております。

- イベントや行事が無く、子供達との関わりが少ないので、もっと楽しいことを考えてやってほしい。
- 行事など保護者の参加が少ないように感じます。
- 体を動かすことが少なくなってるので運動を増やして欲しいです。

【回答】 現在、6年生「修学旅行」5年生の「自然教室」以外にも、1～4年生の「校外学習(秋の遠足)」が実施できるよう計画を進めております。コロナウイルス感染症対策のため、さまざまな「制限」はありますが、出来る限りの対策を講じた上で実施できたらと考えております。その際はご家庭でも、感染症予防対策へのご協力をお願いいたします。

- 新型コロナで学びが遅く先生方も大変だと思います。精神的に病んでいるのも子供達も同じです。このようなアンケートって今必要ですか？子供達を守ってほしいです。土曜授業も毎週で良いです。
- コロナ、台風、夏休み、たくさんの休みが重なり、習い事も出来ず、子ども達のやる気が無くなっていることも事実。親がやる気を出させるのもウザがる、時には良いときも…。今は学校のアンケートに答える事はないです。

【回答】 アンケートへのご協力ありがとうございます。学校が再開され、子ども達が戻り、そこには「笑顔」もあります。しかし、社会生活も激変し、「制限」「自粛」など様々の事に向き合いながら日々を過ごしています。大人でさえも大きなストレスを感じることも少なくありません。そんな中で日々「新しい生活様式」に慣れようと努力している子ども達は、様々な「悩み」を抱えていると考えております。

コロナ過の中で学校の役割のもう一つの重要な柱に「心のケア」があります。学校では、「道徳教育」をはじめ「教育相談週間」等を設け、子ども達の思いを受け止め、寄り添えるよう取組を充実させてまいります。

- 学校が終わってマスクをはずして遊びに来る(友だち)ので困ります。

【回答】 これからもご家庭と共に「大道っ子の新しい生活様式」を徹底し、子ども達が「どのような場面」なら「マスクが必要なのか」を判断出来るよう取り組みを進めてまいります。

- 学校のトイレを直して欲しい。(ドアが壊れているトイレが多い。)
- 校門から入って歩く足下のタイルがデコボコで、引っかかって転びそうになる。

【回答】 学校では、月1回職員で安全点検を実施し、すぐに対応が可能であれば修繕を行っております。但し、大きな予算を伴うものに関しましては、学校設置者である教育委員会と連携しながら要望してしていきたいと思っております。今後ともお気付きの点があれば気軽に学校へ連絡ください。